

世界的にも有名なアートがコールセンターに！！



世界を跨いで活躍されている鳥取市在住の造形作家、徳持耕一郎氏の作品が鳥取プロスペリティセンターへやってきました！！

徳持氏のアートは鳥取市内、街中にも数多く展示されており、これを見た弊社代表が作品にとっても魅かれ、是非コールセンターをイメージしたオブジェを依頼、大変お忙しくされている中ご快諾頂き今回の作品制作が実現いたしました。
コミュニケーターとその先のお客様との繋がりをイメージした素敵な作品で、プレートには「私たちは人と人とのコミュニケーションを大切に、笑顔で絆を結びます」と刻まれています。今後、弊社他拠点（大阪・東京・福岡）へも設置予定です。

是非作品をご覧に鳥取PCへお越しください！

【徳持 耕一郎氏 PROFILE】

1957年1月27日鳥取市生まれ。浮世絵に魅せられ、アートの道に進む。
1987年NYで木版画の個展を開催。その時、毎晩のようにジャズクラブに通っては水割り片手にジャズメンをナブキンに描く。それ以来、ジャズメンを描き続ける。
専門の版画の視点から世界のアートを見てきたことで、オリジナルの鉄筋彫刻を創作。
93年より日野皓正、エディ・ゴメスなどジャズメンのツアーに同行し交友を深める。
日本の絵画の特徴である「線」でどこまで「立体」を出せるかを追求、同時に銅版画の制作も行っている。

近年は、ディズニーや様々なジャンルのミュージシャンとのコラボも開催、2012年には銀座アップルストアにてトークショーを開催、2013年には竹内まりやさんの依頼で「山下達郎像」を製作。
最近ではコラボした書家・紫舟さんが、2014年12月にルーブル美術館Carrousel Du Louvreで開催されていたフランス国民美術協会(S.N.B.A.)サロン展で、最高賞である「審査員賞金賞」と「S.N.B.A.金賞」を受賞、ニュースでも大きく取りあげられた。



鉄筋彫刻 徳持耕一郎

Koichiro Tokumochi

造形作家（鳥取市在住）

